

2021

ようこそ！でわ村ガルテンへ



24節気

寒露・・・10月 8日頃

霜降・・・10月23日頃

第8節

・土と肥料の話

10月2日
でわ村ガルテン
井出農園

なぜ？植物は**土**に育つの？

- 適度な空間（水分相）がある（保水性）
- 適度な空間（空気相）がある（保気性）
- 根を張って倒れない（定着性）

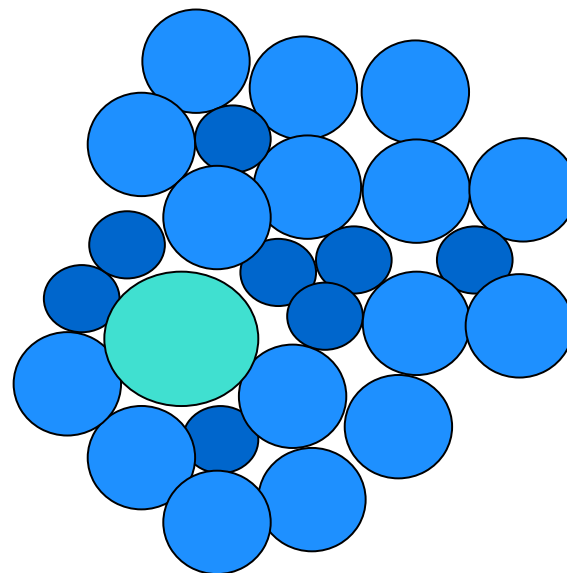
- 微生物が養分を作る（有機性）
- 適度な酸性度である（弱酸性）

土の構造

- 団粒構造

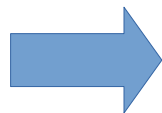
大きな粒と小さな粒が
グループ化

- 大きなスキマに空気
根は呼吸します
- 小さなスキマに水分
根は吸水します
- 水やりで土が締まり根を支えます



土の成り立ち

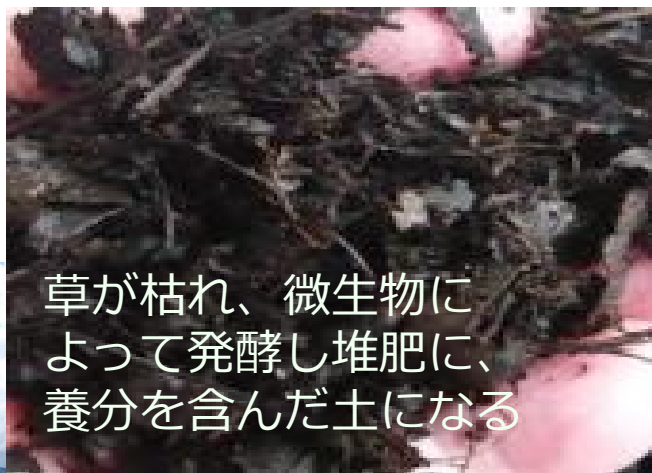
溶岩や隆起した
岩が
風化される



動物の糞が発酵して
堆肥・土に



草が枯れ、微生物に
よって発酵し堆肥に、
養分を含んだ土になる



種が飛来し
草が生える



土 = 野菜に必要な養分

三大要素～微量元素

| | | 要素 | 効果 |
|-----------|----|-----------------------------------|--------------------|
| 五大 | 三大 | ① チッソ (N) | 葉茎 成長期に体を作る |
| | | ② リン酸 (P) | 花実 青年期に生殖活動 |
| | | ③ カリウム (K) | 根 根張りを良くする |
| | | ④ マグネシウム ⑤ カルシウム | 苦土 石灰 |
| 微量 1 2 | | イオウ、ホウ素、 マンガン、鉄、他 | 健全な土壌に含まれる |

野菜の成長に必要なのは = 1 7 要素

三大要素の効き方



9cmポットで仕立てたナスの苗

根が発達し、土の養分を吸収

チッソ (N) : 葉と莖

カリ (K) : 根



生殖時期になると、

リンを吸収

リン (P) : 花芽・実

肥料の施し方

生育過程に応じた施肥

☑ 元肥 = 「基肥」

- ▶ 土作りのときに施す肥料
- ▶ 化成肥料を使用（=チツソ・リン・カリを等分）
- ▶ 効果30日程度
 - ☑ チツソ・カリは吸収され、一部は雨水と共に流失

☑ 追肥

- ▶ 元肥の消費分を補うため、必要に応じて
- ▶ 元肥用化成肥料の他に「追肥専用」肥料もあります
追肥専用：N：P：K = 12：6：12

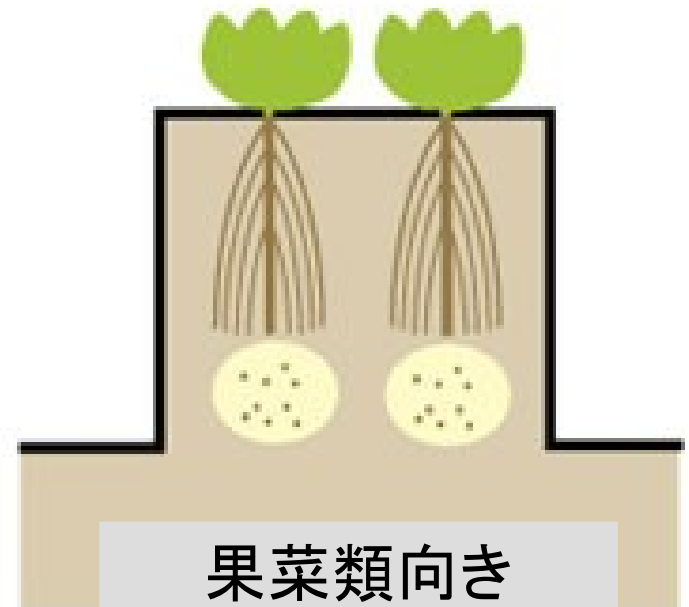
野菜の活力を生かす施肥法

全層施肥



野菜一般向き
濃度均一に

局所施肥



果菜類向き
持続と根張り良好

土作りと肥料

- ☑ 酸性度調整 1 ~ 1.4 (中性 7)
 - 養分の吸収は 化学反応
 - 弱酸性 (p h 6) で 養分吸収

- ☑ 対応.....お礼肥え
 - ▶ 弱酸性 (P H 6. 5) に調整
 - ▶ 有機成分 (堆肥) の補充

当園の施肥法

1 7 要素の施肥方法

